

現場説明書

1 工 事 名 令和2年度新港地区新港ふ頭保安施設改良工事
2 監 督 員 みなと振興部 港湾整備課

説明事項

1. 入札等に関する事項について

- (1) この工事の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、工事請負契約書又は工事請負請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は工事場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分究明すること。

2. 契約の保証について

契約の保証 要 不要

契約の保証を付す場合は、落札者は、契約書等の案を提出するとともに、次の各号のいずれかの書類を提示又は提出すること。ただし、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は、請負代金額の100分の10以上とすること。

- (1) 契約保証金の納付を証する領収書
- (2) 契約保証金に代わる担保としての国債又は地方債等
- (3) 債務の不履行により生ずる損害金の支払を保証する銀行、市長が確実に認める金融機関又は公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社の保証書
- (4) 債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証証券
- (5) 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約の証券

3. 前払金について

前払金 する しない

前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。

4. 中間前払金について

中間前払金 する しない

中間前払金を受けようとする場合は、申請手続が必要なので、要件を満たした旨を申し出ること。

5. 部分払について

部分払 する(一回以内) しない

6. 継続事業に係る工事の各会計年度別支払限度額及び前払金について

- (1) 継続事業に係る工事の各会計年度における請負代金額の支払限度額及び前払金の上限割合は、次のとおりである。

会計年度	支払限度額 (請負代金額に対する割合)	前払金の上限
初年度(年度)	%	支払限度額・請負代金額の %
第2年度(年度)	%	支払限度額・請負代金額の %
第3年度(年度)	%	支払限度額・請負代金額の %

- (2) 各会計年度における請負代金額の支払限度額は、請負者決定後工事請負契約書を作成するまでに請負者に通知する。

7. 契約に関する事項について

(1) 設計図書関係

- ア 土木工事等の場合における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
- イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、請負者の責任において定めること。
- ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とじし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあつては、別冊とすること。

(2) 提出書類関係

- ア 請負代金内訳書 ~~要提出(契約締結後7日以内)~~
提出不要
- イ 工 程 表 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要
- ウ 着 手 届 着手後5日以内に提出すること。
- エ 現場代理人及び主任技術者等届 契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。
- オ 下請負関係書類 下請負を発注の都度、下記書類の写しを提出すること。
 - ・ 施工体制台帳
 - ・ 施工体系図
 - ・ 再下請負通知書（再下請負の発注がある場合）
- カ 直 営 工 事 届 下請負を発注しない又はその予定がない場合は、遅滞なく提出すること。

(3) 監督員通知関係

監督員を2人以上置くこととした場合において、権限を分担させるときは、各監督員の権限の内容を別に通知する。

(4) 支給材料、貸与品関係

- ア 支 給 材 料 ~~あり~~ なし
- イ 貸 与 品 ~~あり~~ なし

(5) 条件変更等の関係

工事の施行に当たり、設計図書と現場の状態とが一致しないこと等の事実を発見したときは、単に事実関係のみでなく、設計図書の訂正に必要な資料、図面等を添付した書面で通知すること。

(6) 設計変更等の関係

必要により工事内容を変更する場合は、原則としてその必要が生じた都度契約変更の手続を行うが、軽微なものは監督員の指示により工事内容の変更を行い、これに伴う契約変更の手続は、工期の末に行う。

(7) 部分引渡し関係

- 部分引渡し指定部分 ~~あり~~ なし

(8) 火災保険等の関係

- 火災保険その他の保険の付保条件 ~~あり~~ なし

8. 現場代理人の常駐義務について

請負代金額が500万円以上の工事について現場代理人は常駐とするが、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 工事 > 入札制度関連情報<工事> において、重複配置の特例がある場合は兼務することができる。

9. コリンズの登録について

請負者は、受注時又は変更時及びしゅん工時において請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報サービス(CORINS)入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、(一財)日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- (1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
- (2) しゅん工時登録データの提出期限は、しゅん工後10日以内とする。
- (3) 施工中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更データを提出しなければならない。
- (4) 変更時としゅん工までの間が10日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て変更時の提出を省略できるものとする。

10. 建設業退職金共済制度への加入について

- (1) 請負者は、建設業退職金共済(以下「建退共」という。)に加入するとともに、その建設業退職金共済制度の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼り付けること。
- (2) 請負者は、当初請負代金額が500万円以上の場合は、建退共の発注者用掛金収納書を貼った「建設業退職金共済証紙購入状況報告書」(第1号様式(建退共))、「建設業退職金共済関係提出書」(第2号様式(建退共))、「建設業退職金共済証紙貼付実績報告書」(第3号様式(建退共))を工事しゅん工時に監督員に提出すること。ただし、この制度に代わる退職金共済等に加入している場合又は対象労働者がいない場合については、内容を記載した「確認書」(第4号様式(建退共))を契約締結後1箇月以内に監督員に提出すること。
なお、当初請負代金額が500万円未満の場合においても本市が証紙購入状況を把握する必要があると認めるときは、関係資料を提出しなければならない。
- (3) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対してこの制度の趣旨を説明し、掛金相当額を下請代金中に算入するか、又は共済証紙の現物交付をすることにより、当該下請負者の建退共加入並びに証紙の購入及び貼付の促進に努めること。
- (4) 下請負者の規模が小さく、管理事務の処理面で万全でない場合、元請負者は建退共加入手続及び建退共関係事務の処理について、下請負者からの依頼には積極的に受託するよう努めること。
- (5) 請負者は、工事現場に建設業退職金共済制度適用事業主の工事現場であることを明示する標識を掲示すること。
- (6) 正当な理由がなく建退共に加入せず、又は証紙の購入若しくは貼付が不十分な請負者は工事成績評定において考慮される事となる。

11. 施工計画書の提出について

(1) 施工計画書の作成

請負者は、契約後速やかに監督員の指示に従って施工計画書を作成し提出すること。ただし、監督員が別に指示する場合を除いて、次のいずれかに該当する工事については、提出を要しない。

- ア 当初請負代金額が500万円未満の工事、又は当初工期が60日未満の工事
- イ 契約後、直ちに現場着手を要する等の緊急工事
- ウ 工事内容に基づき、監督員が提出を要しないと判断した工事

(2) 施工計画書の記載事項等

施工計画書等記載事項は、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 検査情報に記載（別表）のとおりとする。ただし、請負者は、施工計画書の提出を不要とした工事であっても、監督員が必要と指示する書面を速やかに提出すること。

(3) 計画工程表の作成

請負者は、計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議を行うこと。

(4) 実施工程との比較照査

請負者は、工事施工中において、問題が発生した場合又は計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

12. ワンデーレスポンスの取り組みについて

(1) 本市では、請負者からの質問、協議に対して、基本的に「その日のうち」に回答するよう、ワンデーレスポンスに取り組んでいる。

なお、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを請負者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

(2) 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、請負者は協力すること。

13. 中間及び抜打ち状況調査の実施について

中間状況調査又は抜打ち状況調査は、検査員が随時行う。この場合、請負者は調査に協力しなければならない。

14. 下請負者について

(1) 下請負者を使用する場合には、市内業者を優先的に選定するように配慮すること。

(2) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対して法定福利費の内訳が明示された国の標準見積書等の提出を指導するとともに、提出された場合は尊重し、適切な法定福利費を含んだ契約を締結すること。

15. 一括下請けの禁止について

請負者は、本工事の全部若しくはその主たる部分又は他の部分から独立してその機能を発揮する工作物の工事を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

16. 技術的事項について（別紙）

特記仕様書

1 工事件名

令和2年度新港地区新港ふ頭保安施設改良工事

2 工事概要

施設整備	一式	
舗装工	一式	
舗装打ち換え・復旧	A=	931.3 m ²
オーバーレイ	A=	1,981.6 m ²
擦り付け	A=	384.9 m ²
排水工	一式	
自由勾配側溝設置	L=	216.5 m
雨水集水柵設置	N=	15箇所
雨水集水柵改良	N=	5箇所
マンホール蓋高さ調整	N=	3箇所
防護柵工	一式	
防護柵設置	L=	549.5 m
門扉設置	N=	11基

3 施工場所

横須賀市新港町地内

4 工期（日間）

自 令和 年 月 日
至 令和 3年 3月 15日

5 工事仕様

本特記仕様書に定めのない事項については、「港湾工事共通仕様書（社団法人 日本港湾協会発行）」及び「神奈川県土木工事共通仕様書」によるものとし、当該共通仕様書の共通編等における契約条項等は、本市の契約条項等に読み替えて使用する。

ただし、使用材料等の基準が改正された時は、新基準に基づくものとする。

なお、特記仕様書を最優先するものとする。

6 下検査の実施について

しゅん工検査前に、現場代理人が立会いの上、港湾整備課の実施する下検査を受けなければならない。

7 工事基準面について

本工事の工事基準面は、東京湾平均海面-1.020mとする。

8 許可申請書について

工事施工に必要な官公署、その他機関に対する手続き及び交渉等は、本市が折衝にあたる必要があると認める以外は、請負者が連絡を取り十分な協調を保つとともに、工事現場付近の市民に対する周知を行うこと。

9 工事コストの表示について

当初請負金額 1,000 万円以上の工事においては、工事標示看板に工事費として当初請負金額（万円単位）を表示すること。ただし、変更契約時に看板の工事費表示を変更する必要はない。記載例「工事費 1 億 2,500 万円」

10 施工管理について

本工事の施工管理の方法、品質及び出来形の規定値は、日本港湾協会発行の「港湾工事共通仕様書（最新版）」及び神奈川県発行の「土木工事施工管理基準（最新版）」によるものとし、監督員の指示に従い施工管理を行うものとする。ただし、使用材料等の基準が改正されたときは、新基準に基づくものとする。

11 舗装版切断時に発生する濁水の処理について

(1) 処理方法

舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。

(2) 条件

請負者は、産業廃棄物の汚泥の処分業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

(3) 提出書類等

請負者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処分に関する計画書、請負者と処分業者とで締結した委託契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。また、請負者が濁水の収集運搬を委託した場合は、請負者と収集運搬業者とで締結した委託契約書の写し及び収集運搬業者の許可証の写しを添付すること。

なお、請負者は、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）又は電子マニフェストにより、適正に処理されていることを確かめるとともに、監督員に提示しなければならない。

(4) その他

上記内容について疑義が生じた場合は、別添監督員と協議するものとする。

12 法定外の労災保険について

本工事の現場管理費には、法定外の労災保険の経費を含んでいるので、その写しを提出すること。

13 無石綿（アスベスト）化への対応

本工事で使用する建材は、石綿を原材料としていないものを用いて施工すること。また、下請負者を使用する場合は、同様の内容を周知し、徹底を図ること。

14 熱帯材使用型枠の削減について

本目的は、地球環境保全の観点から、従前使用されていた熱帯材を原料とするコンクリート型枠用合板（熱帯材 100%のもの）を代替型枠材料（鋼製型枠、針葉樹型枠、複合型枠等）へ転換することにより、熱帯材使用型枠の使用量を削減し、熱帯材の保全に寄与することを目的とする。

(1) 従前使用されていた熱帯材を原料とするコンクリート型枠用合板（熱帯材 100%のもの）は使用しないものとする。請負者は、これに替わる代替型枠の選定にあたっては、地球環境保全に配慮するとともに、その工事の作業条件等により、請負者の責任と費用負担により選択するものとし、代替型枠について、施工計画書に記載するものとする。

(2) コンクリート型枠用合板（針葉樹型枠、複合型枠）を使用する場合は、塗装されたものを極力使用し、その型枠の転用の増加を図るものとする。

また、最終的な型枠材料の処理としては、できるだけ再利用等を図るなどして資源のムダ使いを無くすよう努めるものとする。

15 残土処分について

(1) 請負者は、再生資源の利用促進に関する法律に基づき、当該現場から発生する建設発生土の利用促進に努めなければならない。

(2) 請負者は、関係法令を遵守し、安全性等を勘案のうえ、自らの責任において受入先を選定し、適切な施工を確認しなければならない。

(3) 請負者は、自ら選定した受入地に建設発生土を搬入する場合は、事前に監督員に届け出なければならない。

(4) 請負者は、別添「建設副産物実態調査に係る特記仕様書」に基づき再生資源利用促進計画書及び再生資源利用促進実施書を提出すること。

16 建設リサイクル法について

平成14年5月30日施行「建設リサイクル法」に基づき、必要な書類を工事主管課に提出すること。ただし、請負金額が500万円未満の場合は、不要とする。

17 出来形について

出来形については、管理図により出来形図表を作成するとともに、設計図に朱色で完成寸法を入れた資料を提出すること。

18 しゅん工図について

- (1) A3判しゅん工図（原図・課長までの決裁を取ったもの）
- (2) A3判しゅん工図（しゅん工書類に添付）
- (3) しゅん工図面をCDに記録し提出すること。

なお、CDへの記録は(1)の図面を原寸のまま400dpiでスキャンし、PDF形式にて記録すること。またCD表面には「施工年度」、「工事名称」、「請負者名」、「監督員名」を記入すること。詳細は監督員の指示に従うこと。

19 工事写真帳について

- (1) 工事写真アルバム（32cm×33.5cm、緑色）を使用し、2冊以上になる場合には、（2の1）、（2の2）と表示すること。
- (2) 表紙に、工事名・工事場所・工期・発注者名・施工社名を記入し社印を押印する。また背表紙をつけること。
- (3) 上記提出方法以外で工事写真帳を提出する場合は、監督員の承諾によるものとする。

20 しゅん工検査時に必要な書類について

横須賀市ホームページ>市政情報>入札・契約・検査>検査情報>土木工事関係書類一覧表（令和2年4月改定）を参照し作成すること。

なお、上記一覧表以外の書類については、監督員の指示によるものとする。

21 その他

- (1) 本仕様書及び本仕様書に記載無き事項で疑義が生じた場合は、監督員と協議の上決定すること。
- (2) 本工事に使用する剥離剤は、水溶性のものを使用すること。

建設副産物実態調査に係る特記仕様書

- 1 元請業者は、当該年度に終了した最終請負額が100万円以上の工事（調査対象となる建設資材の利用及び建設副産物の発生・搬出がない工事は除く）は、次項の建設副産物実態調査作業手順にもとづき調査データを提出するものとする。ただし、複数年度にまたがる債務工事等の工事額は、当該年度の年割額を記入し、工事内容は当該年度分の資材利用量、建設副産物発生量・搬出量のみを記入する。なお、この手順により作成されたデータおよび帳票は、「資源の有効な利用の促進に関する法律」で定められた「再生資源利用（促進）計画書（実施書）の作成」を兼ねるものとする。

本調査の対象品目は、表1の通りである。

表1 調査対象品目

対象	調査対象品目	備 考
搬入する建設資材	コンクリート	生コンクリート、コンクリート二次製品（有筋、無筋）など
	木材	
	アスファルト・コンクリート	
	土砂	山砂、建設発生土、土質改良土、建設汚泥処理土、再生コンクリート砂(RC-10) など
	碎石	鉾さい、クラッシャーラン、ぐり石など
	塩化ビニル管・継手	
	石膏ボード	
	その他の建設資材	
搬出する建設副産物	コンクリート塊	
	建設発生木材A（柱、ボードなどの木製資材が廃棄物となったもの）	建設発生木材等のうち、解体木くず、新築端材木くず等が該当する。
	アスファルト・コンクリート塊	
	その他がれき類	
	建設発生木材B（立木、除根材などが廃棄物となったもの）	建設発生木材等のうち、建設工事（工作物の新築、改築又は除去に係るものに限る。）に伴って副次的に得られる伐木材、伐根材が該当する。
	建設汚泥	
	混合状態の廃棄物（建設混合廃棄物）	現場へ搬出する状態で判断し、発生と搬出の間に分別された場合には、分別後の品目が発生したものとみなす。
	金属くず	
	廃塩化ビニル管・継手	
	廃プラスチック（廃塩化ビニル管・継手を除く）	
	廃石膏ボード	
	紙くず	
	アスベスト（飛散性）	
	その他の分別された廃棄物	
	第一種～第四種建設発生土及び浚渫土（建設汚泥を除く）	

- 2 建設副産物実態調査の作業手順は、次のとおりとし、元請業者が行うものとする。
- (1) 一般財団法人日本建設情報総合センターのホームページ<http://www.recycle.jacic.or.jp/>から建設副産物情報交換システムにログインする。
システムの操作方法については、「各種マニュアル」ページ内の「建設副産物情報交換システム」の操作マニュアル「排出事業者用」を参照する。
 - (2) 当初契約時点でのデータを入力する。（「再生資源利用（促進）計画書—建設リサイクルガイドライン様式—」の作成）
 - (3) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書（計画）」を印刷し、監督員に提出する。
 - (4) 工事完成時に実施書（最終データに修正）に書き換える。
 - (5) 各種書類の印刷により、「チェックリスト」を出力し、必須エラーが発生していないことを確認する。
 - (6) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書（実施）」を印刷し、監督員に提出する。
 - (7) 建設副産物情報交換システムに工事情報を登録した場合は、再生資源利用（促進）計画書、再生資源利用（促進）実施書および建設リサイクル法に基づく再資源化報告書は監督員に提出されたものとみなす。

3 データ入力上の留意点

- (1) 建設発生土の入力値について
建設発生土については、埋戻しなどのように、現場内利用がある場合には、建設副産物発生・搬出（一種発生土～浚渫土）には、「地山 m^3 」で入力し、建設資材利用（土砂）には、「締め m^3 」（表2、土量の変化率Cを考慮）で入力する。

表2 土量の変化率C

レキ質土		砂質土及び砂		粘性土		岩塊 玉石
レキ	レキ質土	砂	砂質土 (普通土)	粘性土	高含水比 粘性土	
0.95	0.90	0.95	0.90	0.90	0.90	1.00

軟岩Ⅰ	軟岩Ⅱ	中硬岩	硬岩Ⅰ
1.15	1.20	1.25	1.40

(例)

- 掘削 100 m^3
 埋戻し 20 m^3 (締め m^3) …… 「土砂 建設資材 利用量(A)」欄に入力する。
 22 m^3 (地山 m^3) …… 「一種発生土～浚渫土 ②利用量」欄に入力する。
 20 m^3 / 変化率C (仮に0.9とする) = 22 m^3
 処分 78 m^3 (地山 m^3) …… 「一種発生土～浚渫土 ④現場外搬出量」欄に入力する。
 100 m^3 - 22 m^3 = 78 m^3

(2) 建設資材利用について

ア 建設リサイクル資材を利用する場合は、建設資材利用の欄に以下の方法により入力する。

- ・表3にまとめる調査対象品目の分類ごとに建設リサイクル資材をそれぞれ入力する。建設リサイクル資材の品目名については、神奈川県建設リサイクル資材認定資材一覧表（以下、認定一覧表という）を参照する。

表3 調査対象品目と建設リサイクル資材品目名

調査対象品目(建設資材の「分類」)	建設リサイクル資材の品目名
土砂(建設汚泥処理土)	再生改良土
	再生流動性埋戻材
アスファルト・コンクリート	再生加熱アスファルト混合物
碎石	再生骨材等
コンクリート	再生コンクリート二次製品(無筋)※
	再生舗装用ブロック (平板、インターロッキングブロック、レンガブロック等)
コンクリート及び鉄から成る建設資材	再生コンクリート二次製品(有筋)※
木材	再生木質ボード
	再生集成材・合板
塩化ビニル管・継手	排水・通気用再生硬質塩化ビニル管

※再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が無筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート」に、再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が有筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート及び鉄から成る建設資材」に入力する。

- ・「規格」は認定一覧表の「寸法・規格等」を入力する。
- ・「再生資材の供給元施設、工事等の名称」については認定一覧表の「製造工場」を入力し、「再生資材の供給元場所住所」については、認定一覧表の製造工場の住所を入力する。
- ・「再生資材利用量」は、利用量と同じ値を入力する。

イ 新材を利用する場合は、調査対象品目の中で箇所を変えて入力する。また、その際の「再生資材利用量」には0を入力する。

ウ RC-10（再生砂）を利用する場合は、「土砂」の「再生コンクリート砂」欄に入力する。

(3) 建設副産物発生・搬出（コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材A・B、建設汚泥、建設発生土（第一種～第四種建設発生土及び浚渫土））について

ア コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊を神奈川県コンクリート塊等処理指定工場に搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

イ 建設発生木材等のうち解体木くず、新築端材木くずを神奈川県建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材A（柱、ボードなどの木製資材が廃棄物になったもの）」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

ウ 建設発生木材等のうち伐木材、除根材を神奈川県建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材B（立木、除根材などが廃棄物となったもの）」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

エ 建設汚泥を一部であっても改良土等に処理している施設などに搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

オ 再利用が決まっている建設発生土を仮置き場に搬出する際は、「搬出先の種類のコード」を5 工事予定地・仮置場・ストックヤード（再利用の目的がある場合）」と選択する。

熱中症対策に資する現場管理費補正の試行に関する特記仕様書

1 適用

本仕様書は、熱中症対策に資する現場管理費補正の試行にあたり、必要な事項について定めるものとする。

2 対象期間

現場着手日から現場施工最終日までの期間とする。ただし、現場施工最終日が完成期限の20日前を超える場合は、完成期限の20日前までとする。なお、年末年始6日間、夏季休暇3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。

3 真夏日の算出

受注者は、指定の様式を用いて真夏日にあたる日数を算出し、その算出結果を監督員へ報告するものとする。

4 現場管理費の補正

本補正は、受注者が経費補正を希望した場合に適用する。

現場管理費の補正は、指定の様式を用いて真夏日率及び熱中症対策の補正值を算出し、現場管理費率に加算する。なお、補正は変更契約において行う。

5 実施報告

受注者は、しゅん工届提出日の20日前までに、指定の様式を用いて作成した以下の報告書を監督員に提出するものとする。

- ①真夏日 計測結果
- ②熱中症対策実施報告書
- ③真夏日率等算定表

6 様式ほか資料

熱中症対策に資する現場管理費補正の試行に係る報告様式、要領およびQ&Aは、財務部技術管理課のホームページ「工事積算情報」で確認すること。

<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/1623/koujitousekisann.html>

施工条件明示事項

1. 当該工事の施工条件明示事項は、下記表□内の黒塗り部分が対象となる。ただし、明示されているものは特に必要なものであり、全てに対して明示されているものではない。
2. なお、請負者は下記明示事項やそれ以外に該当すると思われるもので、明示されていない場合には、その都度監督員と協議するものとする。

明示項目	明示事項
<p><input checked="" type="checkbox"/> 工程関係</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 他の工事の開始又は完了の時期による影響</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法の制限（準備工期の設定等）</p> <p><input type="checkbox"/> 関係機関等との協議の未成立</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 関係機関等との協議条件による影響</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間</p> <p><input type="checkbox"/> 設計上、見込んでいる休日日数等以外の作業不能日数</p>
<p><input checked="" type="checkbox"/> 用地関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 工事用地等の未処理部分</p> <p><input type="checkbox"/> 工事用仮設道路・資機材置き場用の民有地等の借地</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 発注者が借り上げた土地の使用</p> <p><input type="checkbox"/> 工事用地等の使用終了後における復旧内容</p>
<p><input checked="" type="checkbox"/> 周辺環境関係 (公害、排水等)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 工事に伴う公害防止（騒音、振動、粉塵、排出ガス等）対策</p> <p><input type="checkbox"/> 水替え・流入防止施設</p> <p><input type="checkbox"/> 濁水、湧水等の処理対策</p> <p><input type="checkbox"/> 事業損失防止関係</p>
<p><input checked="" type="checkbox"/> 安全対策関係</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 交通安全施設等の指定</p> <p><input type="checkbox"/> 近接工事での施工方法、作業時間等の制限</p> <p><input type="checkbox"/> 落石、土砂崩落等に対する防護施設</p> <p><input type="checkbox"/> 交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置</p> <p><input type="checkbox"/> 有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策</p>
<p><input type="checkbox"/> 工事用道路関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 工事用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限</p> <p><input type="checkbox"/> 搬入路の使用後及び使用後の処置</p> <p><input type="checkbox"/> 仮設道路の設置</p> <p><input type="checkbox"/> 一般道路の占用</p>
<p><input type="checkbox"/> 仮設備関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 仮設物（仮土留、足場等）の他の工事への転用若しくは兼用</p> <p><input type="checkbox"/> 仮設備の構造及び施工方法の指定</p> <p><input type="checkbox"/> 仮設備の設計条件の指定</p>
<p><input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物関係</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 残土の受け入れ及び仮置き場所までの距離、時間等の処分条件</p> <p><input type="checkbox"/> 建設副産物の現場内での再利用及び減量化</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物及び建設廃棄物の処理</p>
<p><input type="checkbox"/> 薬液注入関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 薬液注入工法の施工</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺環境への調査</p>
<p><input type="checkbox"/> 工事支障物件等</p>	<p><input type="checkbox"/> 占用物件の有無及び占用物件等による工事支障物の存在</p> <p><input type="checkbox"/> 地上、地下等の占用物件工事との重複施工</p>
<p><input checked="" type="checkbox"/> その他</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 工事用資機材の保管及び仮置き</p> <p><input type="checkbox"/> 工事現場発生品</p> <p><input type="checkbox"/> 支給材料及び貸与品</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 関係機関・自治体等との近接工事協議に係る条件等</p> <p><input type="checkbox"/> 架設工法の指定</p> <p><input type="checkbox"/> 工事用水、電力等の指定</p> <p><input type="checkbox"/> 新技術・新工法・特許工法の指定</p> <p><input type="checkbox"/> 部分使用</p> <p><input type="checkbox"/> 給水の必要</p> <p><input type="checkbox"/> 電子納品対象工事特記仕様書</p>

施工条件明示

■工程関係

1. 他の工事の開始又は完了の時期による影響

施工箇所に隣接して、市及び民間が発注する以下の工事が予定されているため、施工に際しては、工程等について密に調整を行うこと。

また、隣接工事との調整により工期に変更が生じる場合は、監督員と協議するものとする。

- ・令和2年度新港地区新港1・2号岸壁改良工事
- ・令和2年度新港地区新港2号岸壁付帯施設改良工事
- ・新港地区新港ふ頭照明設備改修工事
- ・新港地区新港ふ頭守衛所新築工事
- ・(仮称)横須賀フェリーターミナルインフラ施設工事
- ・(仮称)フェリーターミナル整備工事
- ・(仮称)フェリーランプウェイ整備工事

2. 施工時期、施工時間及び施工方法の制限

本工事施工範囲周辺では、完成自動車の輸出作業等が行われているため、横須賀港ふ頭管理事務所及び新港ふ頭利用者と施工時期及び施工方法等を調整すること。

3. 関係機関等との協議条件による影響

施工時期の制限がかかる場合があるので、ふ頭利用者及び横須賀港ふ頭管理事務所との協議すること。

4. 地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間

工事着手前に地下埋設物等の接続を調査し監督員に報告すること。

なお、工事に支障がある場合は施工方法、工程等について別途協議すること。

■用地関係

5. 発注者が借り上げた土地の使用

残土仮置場所は、監督員の指示による。

なお、使用に当たっては近隣施設への損傷等に注意し、損傷した場合は自己の負担において原状に復すること。

ヤード使用料は無償とする。

■周辺環境関係

6. 工事に伴う公害防止(騒音、振動、粉塵、排出ガス等)対策

ふ頭内は完成自動車が存在することがあるので、各工種施工時は完成自動車を汚損しないように飛散防止等に努めること。

■安全対策関係

7. 交通安全施設等の指定

本工事においては、港湾用地内での作業となるため、交通誘導警備員は配置しない。
ただし、管理用車両及び完成自動車等が通行する場合があるため、施工範囲をバリケード等で明示し、配慮すること。

■建設副産物関係

8. 残土の受け入れ及び仮置き場所までの距離。時間等の処分条件

本工事の残土の仮置きは、新港ふ頭内で監督員の指示した場所(片道運搬距離約 0.2km)に搬入することとする。
また、仮置き場所では、残土等の流出及び飛散防止に努めること。

9. 建設副産物及び建設廃棄物の処理

本工事の施工により発生する建設副産物の処理については下記のとおりとする。

種類	受入れ場所	運搬距離	受入れ条件
アスファルト魂 (As)	県で登録を受けた 工場	L=8.6km	処分場の決まりのとおり
コンクリート魂 (CO)	県で登録を受けた 工場	L=8.6km	処分場の決まりのとおり
路盤材 (RC-40)	県で登録を受けた 工場	L=8.6km	処分場の決まりのとおり

1. 処分は上記内容で積算をしている。
2. 建設副産物の搬出に際しては、再生資源の活用の促進に関する法律に基づく再生資源利用促進計画書(実施書)を作成し監督員に提出しなければならない。

■その他

10. 工所用資機材の保管及び仮置き

工所用資機材の保管及び仮置きの際は、完成自動車等が仮置き、保管される場合があるため、飛散防止等に努めること。

11. 関係機関・自治体等との近接工事協議に係る条件等

本工事は、ふ頭内の工事のため、横須賀港ふ頭管理事務所と事前に調整を行うこと。

積算諸条件調書に係る追加事項

※次の1～10該当する場合は考慮すること

1 市独自単価及び積算における補足資料について

本設計積算書内（市独自単価一覧表）に記載の資材単価は、「ホームページ（各部局の工事積算情報）」の「市独自単価一覧表」に掲載しています。又当該頁に併せて積算における補足資料も掲載しています。 <http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/1623/koujitousekisann.html>

2 港湾・漁港工事積算基準コード対応について

港湾請負工事積算基準を適用している場合は、独自のコードを使用している。
出典などを記載した対応表をみなと振興部のホームページで公開している。
http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/6630/minato/kensetu/kouwan_tanka.html

3 単価表コードについて

設計積算書の各単価表コードは、以下のとおりである。
港湾請負工事積算基準適用：DH…、DHG…、DHT…、CH…
神奈川県土木工事標準積算基準書適用：WB…、CB…、WK…、D…、CD…
下水道用設計標準歩掛表適用：DKG…、DKK…
なお、神奈川県土木工事標準積算基準書を使用する場合は、神奈川県土木工事標準積算基準書の施工単価入力基準表のコードに適用している。

4 市場単価の端数処理について

市場単価方式による単価表の加算・補正後の金額は、円止めとする。
なお、単価補正が行われた場合の単価は、小数点以下第2位（小数点以下第3位四捨五入）まで計算し、数量×単価＝金額を算出している。

5 土砂検定費について

単価には、諸経費、技術料及び報告書作成の一切の費用を含むため、その他の間接費の対象となりません。

6 共通仮設費の対象外となる桁等購入費について

桁等購入費 あり なし

7 施工パッケージ型積算のタイヤ損耗費及び補修費への対応について

ダンプトラックの東京単価は、タイヤ損耗費及び補修費を含んだ金額が設定されているため、積算単価も建設機械等損料表の損料金額にタイヤ損耗費及び補修費を加算した金額を計上している。

8 仮設材質料の補正について

供用月当り賃料区分が変わることにより、日数の増加に比例せず金額が減少する場合には、減少する時点の上限額として、減額補正をしている。

9 コンクリート単価について

生コンクリート「18-8（高炉）、水セメント比65%以下」の規格を満足させるには、横須賀市生コンクリート協同組合各社において、「21-8（高炉）、水セメント比指定なし」となるため、積算では、「21-8（高炉）、水セメント比指定なし」の単価を計上している。

10 基準書等の適用について

- | | |
|---------------------------|-----------|
| (1) 港湾請負工事積算基準 | 令和2年度版 |
| (2) 漁港漁場関係工事積算基準 | 令和2年度版 |
| (3) 土木工事標準積算基準書（土木工事編Ⅰ、Ⅱ） | 令和2年8月1日版 |
| (4) 積算参考資料（土木工事編） | 令和2年8月1日版 |
| (5) 土木工事標準積算基準（電気・機械編） | 令和2年8月1日版 |
| (6) 下水道用設計標準歩掛表 | 令和2年度版 |
| (7) 船舶および機械器具等の損料算定基準 | 令和2年度版 |
| (8) 建設機械等損料表 | 令和2年度版 |

令和 02 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)	
設 計 書 番 号	年度 02
事 業 所 名	横須賀市みなと振興部
(工 事 ・ 業 務) 名	令和2年度新港地区新港ふ頭保安施設改良工事
(工 事 ・ 業 務) 箇 所	横須賀市新港町地内
(河 川 ・ 路 線 ・ 区 域) 名	横須賀港(新港地区)
単 価 採 用 地 区 名	横須賀
事 業 区 分	
工 期	令和 03 年 03 月 15 日 まで
設 計 金 額	(円) 円
設 計 概 要	
(起 工 ・ 変 更) 理 由	

横須賀市

令和 02 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

<支出科目>

款	09 土木費
項	04 港湾費
目	02 港湾施設整備費
節	15 工事請負費
細節	51 工事請負費[建設目]

<合併区分情報>

合併処理設定	する	
	区 分 1	補助
	区 分 2	単独
	区 分 3	
	区 分 4	
	区 分 5	
	区 分 6	
	区 分 7	
	区 分 8	
	区 分 9	

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額 (d)=(b1)/(a)×(c)	増減 (d)-(b1)or(b2)	備 考
		前回変更請負額(b2)				
本工事費						
工事価格						
消費税等相当額						

令和 02 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

<合併金額情報>

補助

	当初官積算額	当初請負額または 前回変更請負額(a)	今回変更請負額 (b)	増 減 (b)-(a)	備 考
設計金額					
工事価格					
消費税等相当額					
単独					
	当初官積算額	当初請負額または 前回変更請負額(a)	今回変更請負額 (b)	増 減 (b)-(a)	備 考
設計金額					
工事価格					
消費税等相当額					

令和 02 年度 積算諸条件調書(当初)

経費等情報	主たる工種	道路維持工事		
	施工地域・工事場所区分	市街地DID補正(1)		
	現場環境改善費計上区分	計上しない		
	緊急工事による補正	補正しない		
	前払金支出割合	35%を超える場合		
	契約保証の方法	金銭的保証		
	間接工事費率補正(上記「施工地域・工事場所区分」、「契約保証」以外で補正がある場合)			
	共通仮設費率補正	0.00%		
	現場管理費率補正	0.00%		
	一般管理費率補正	0.00%		
	間接労務費・工場管理費計上区分			
	土木工事標準積算基準書 適用年版	令和02年8月1日適用		
	土木工事資材等単価表 適用年版	令和02年10月1日基準		
	週休割増補正区分	補正しない		
積算数量等情報	名称	採用数量	単位	備考
(その他情報欄)				

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本工事費							
施設整備			1	式			
構造物撤去工			1	式			
構造物取壊し工			1	式			第 0001 号 内訳書
舗装工			1	式			
アスファルト舗装工			1	式			第 0002 号 内訳書
排水工			1	式			
側溝工			1	式			第 0003 号 内訳書
集水樹工			1	式			第 0004 号 内訳書
蓋高さ調整工			1	式			第 0005 号 内訳書
防護柵工			1	式			
防護柵工			1	式			第 0006 号 内訳書
直接工事費計			1	式			

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
共通仮設費計							
			1	式			
共通仮設費 (率分)							
			1	式			【千円止】
純工事費							
			1	式			
現場管理費							
			1	式			【千円止】
工事原価							
			1	式			
一般管理費等							
			1	式			
工事価格							
			1	式			【万円止】
消費税及び地方消費税相当額							
			1	式			
本工事費計							
			1	式			

第0001号 内訳書
 構造物取壊し工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0040) 舗装版切断	1	式			第0001号下内	合2
(AMA0050) 舗装版破碎	1	式			第0002号下内	合2
(AMA0080) コンクリート構造物取壊し	1	式			第0003号下内	合2
(AMA0060) 床掘工	1	式			第0004号下内	合2
(AMA0070) 埋戻工	1	式			第0005号下内	合2
(AMA0090) 土砂等運搬	1	式			第0006号下内	合2
(AMA0100) 残土等処分	1	式			第0007号下内	合2
合 計						

第0002号 内訳書
 アスファルト舗装工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0130) 舗装工	1	式			第0008号下内	合2
(AMA0140) 舗装工(オーバーレイ)	1	式			第0009号下内	合2
(AMA0150) 舗装工(擦り付け)	1	式			第0010号下内	合2
合 計						

第0003号 内訳書
側溝工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0030) 自由勾配側溝	1	式			第0011号下内
合 計					

合2

第0004号 内訳書
集水樹工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0010) 雨水集水樹	1	式			第0012号下内
合 計					

合2

第0005号 内訳書
蓋高さ調整工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0160) マンホール蓋撤去工	1	式			第0013号下内
(AMA0020) マンホール蓋嵩上工	1	式			第0014号下内
合 計					

合2

合2

第0006号 内訳書
防護柵工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0110) 防護柵工	1	式			第0015号下内
(AMA0120) 門扉	1	式			第0016号下内
合 計					

合1

合1

第0001号 下位内訳書
 AMA0040 舗装版切断

1 式 当り
 適用年版 T0210

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断					第0001号単価表
J01=アスファルト舗装版, J02=15cmを超え30cm以下, J05=全ての費用	497	m			
(Z132542800) 舗装版切断濁水運搬費 ダンプトラック 4 t 積級					
	1	回			
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費 (東部地区) アスファルト舗装版					
	2.289	m3			
合 計					
					円/式
	1	式			

第0002号 下位内訳書
 AMA0050 舗装版破碎

1 式 当り
 適用年版 T0210

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430310) 舗装版破碎					第0002号単価表
J01=アスファルト舗装版, J02=無し, J03=不要, J04=15cmを超え40cm以下, J06=有り, J07=全ての費用	577	m2			
合 計					
					円/式
	1	式			

第0003号 下位内訳書
 AMA0080 コンクリート構造物取壊し

1 式 当り
 適用年版 T0210
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB824010) 構造物とりこわし					第0003号単価表
J01=無筋構造物, J02=機械施 工, J03=無し, J04=無し, J05=必要	69	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0004号 下位内訳書
 AMA0060 床掘り

1 式 当り
 適用年版 T0210
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB210030) 床掘り					第0004号単価表
J01=土砂, J02=標準, J03=無し, J04=無し	163	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0005号 下位内訳書
 AMA0070 埋戻し

1 式 当り
 適用年版 T0210
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB210410) 埋戻し					第0005号単価表
J01=最大埋戻幅1m以上4m未満	87	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0006号 下位内訳書
AMA0090 土砂等運搬

1 式 当り
適用年版 T0210

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB227010) 殻運搬					第0006号単価表
J01=Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし, J02=機械積込, J03=有り, J05=11.0km以下, J16=全ての費用	69	m3			
(CB227010) 殻運搬					第0007号単価表
J01=舗装版破砕, J02=機械(対策不要厚15cm超)又は必要, J03=有り, J09=9.0km以下, J16=全ての費用	115	m3			
(CB210110) 土砂等運搬					第0008号単価表 (路盤)
J01=標準, J02=パツクホリ山積0.8m3(平積0.6m3), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J06=8.5km以下	38	m3			
(CB210110) 土砂等運搬					第0009号単価表 (仮置き)
J01=標準, J02=パツクホリ山積0.8m3(平積0.6m3), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J06=0.3km以下	96	m3			
(CB210020) 積込(ルース)					第0010号単価表 (埋戻し)
J01=土砂, J02=土量50,000m3未満	96	m3			
(CB210110) 土砂等運搬					第0011号単価表 (埋戻し)
J01=標準, J02=パツクホリ山積0.8m3(平積0.6m3), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=無し, J05=0.3km以下	96	m3			
(CB210110) 土砂等運搬					第0008号単価表
J01=標準, J02=パツクホリ山積0.8m3(平積0.6m3), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J06=8.5km以下	29	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0007号 下位内訳書
 AMA0100 残土等処分

1 式 当り
 適用年版 T0210
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z132597010) 廃材処理料 (東部地区) 無筋C〇殻	69	m3			
(Z132597000) 廃材処理料 (東部地区) AS殻	115	m3			
(Z132597040) 廃材処理料 (東部地区) 路盤材 (上層・下層)	38	m3			
(UZA000350) 建設発生土処分費 (確認処分) 10 t車 (昼間：地山)	29	m3			
合 計					
	1	式			円/式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410030) 下層路盤(車道・路肩部)					第0012号単価表
J01=200 mm, J02=1層施工, J03=再生クマシマ ノ RC-40, J04=全ての費用	698	m2			
(CB410040) 上層路盤(車道・路肩部)					第0013号単価表
J01=瀝青安定処理 材(40), J02=3.0m超, J03=mm, J04=mm, J05=1 00 mm, J06=mm, J08=プライムコート PK-3, J09=全ての費用	698	m2			
(CB410240) 基層(車道・路肩部)					第0014号単価表
J01=3.0m超, J02=mm, J03=mm, J04=50 mm, J05=再生粗粒度アスファルト混合 物(20), J06=タックコート PK-4, J07=全ての費用	698	m2			
(CB410260) 表層(車道・路肩部)					第0015号単価表
J01=3.0m超, J02=mm, J03=mm, J04=50 mm, J05=密粒度アスファルト混合物(20), J06=タック コート PK-4, J07=全ての費用	698	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0009号 下位内訳書
 AMA0140 舗装工(オーバーレイ)

1 式 当り
 適用年版 T0210
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410240) 基層(車道・路肩部)					第0016号単価表
J01=3.0m超, J02=mm, J03=mm, J04=70 mm, J05=密粒度アスファルト混合物(20), J06=タック コート PK-4, J07=全ての費用	1,981	m2			
(CB410250) 中間層(車道・路肩部)					第0017号単価表
J01=3.0m超, J02=mm, J03=mm, J04=70 mm, J05=密粒度アスファルト混合物(20), J06=タック コート PK-4, J07=全ての費用	1,981	m2			
(CB410260) 表層(車道・路肩部)					第0018号単価表
J01=3.0m超, J02=mm, J03=mm, J04=70 mm, J05=密粒度アスファルト混合物(20), J06=タック コート PK-4, J07=全ての費用	1,981	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0010号 下位内訳書
 AMA0150 舗装工(擦り付け)

1 式 当り
 適用年版 T0210
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410260) 表層(車道・路肩部)					第0019号単価表
J01=3.0m超, J02=mm, J03=mm, J04=60 mm, J05=密粒度アスファルト混合物(20), J06=タック コート PK-4, J07=全ての費用	384	m2			
(CB410240) 基層(車道・路肩部)					第0020号単価表
J01=3.0m超, J02=mm, J03=mm, J04=60 mm, J05=密粒度アスファルト混合物(20), J06=タック コート PK-4, J07=全ての費用	384	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0011号 下位内訳書
AMA0030 自由勾配側溝

1 式 当り
適用年版 T0210

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB821430) 蓋版					第0021号単価表
J01=据付け, J02=無し, J03=蓋版(各種), J05=40kg/枚以下, J06=無し, J07=無し	108	枚			
(WB821420) 自由勾配側溝					第0022号単価表
J01=無し, J02=L=2000mm 1000kg/個以下, J03=無し, J04=生コンクリト(各種), J05=0.62 m3/10m, J06=有り, J07=再生クワッパソ 40~0, J08=7.2 m3/10m, J09=生コンクリト(各種), J10=0.3 m3/10m	216	m			
合 計					
	1	式			円/式

第0012号 下位内訳書
AMA0010 雨水集水樹

1 式 当り
適用年版 T0210

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB821430) 蓋版					第0023号単価表
J01=据付け, J02=無し, J03=蓋版(各種), J05=40kg/枚以下, J06=無し, J07=無し	21	枚			
(CB222950) 現場打ち集水樹・街渠樹(本体)					第0024号単価表
J01=各種, J02=0.40m3を超え0.43m3以下, J03=バックホウ(クレーン機能付)打設, J04=一般養生・特殊養生(練炭)	21	箇所			
(SJ0080) 取付管延伸					第0025号単価表
	3	箇所			
合 計					
	1	式			円/式

第0013号 下位内訳書
 AMA0160 マンホール蓋撤去工

1 式 当り
 適用年版 T0210
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SDKG01730) 蓋撤去工(受枠とも)	3	基			第0030号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0014号 下位内訳書
 AMA0020 マンホール蓋嵩上工

1 式 当り
 適用年版 T0210
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKG01730) 蓋(受枠とも)及び調整コンクリートブロック据付工	3	組			第0031号単価表
J01=調整コンクリートブロックを使用する, J02=標準 (1.0)					
(CB224410) コンクリート削孔(電動ハンマドリルφ40mm)	9	孔			第0032号単価表
J01=30mm以上200mm未満					
(SJ0070) 材料購入費	1	式			第0033号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0015号 下位内訳書
AMA0110 防護柵工

1 式 当り
適用年版 T0210

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0070) 防護柵設置工 鋼管基礎 H=3,000 D=1,100 Φ114.3	549	m			
(CB420841) 金網・支柱(立入防止柵)(材料費)	549	m			第0034号単価表
合 計					
	1	式			円/式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0090) 取壊し工	1	式			第0035号単価表
(TJ0010) 片開き門扉 開口W=5,000 H=2,400 有刺鉄線H=600 溶融亜鉛メッキ	1	基			
(TJ0020) 両開き門扉 開口W=8,000 H=2,400 有刺鉄線H=600 溶融亜鉛メッキ	2	基			
(TJ0030) 両開き門扉 開口W=10,000 H=2,400 有刺鉄線H=600 溶融亜鉛メッキ	2	基			
(TJ0040) 引き戸門扉 開口W=4,000 H=2,400 有刺鉄線H=600 溶融亜鉛メッキ	3	基			
(TJ0050) 引き戸門扉 開口W=8,000 H=2,400 有刺鉄線H=600 溶融亜鉛メッキ	2	基			
(TJ0060) 複連引戸 開口W=13,000 H=2,400 有刺鉄線H=600 溶融亜鉛メッキ	1	基			
(SJ0010) 門扉基礎工 片開き 開口W=5,000	1	基			第0036号単価表
(SJ0020) 門扉基礎工 両開き 開口W=8,000	2	基			第0041号単価表
(SJ0030) 門扉基礎工 両開き 開口W=10,000	2	基			第0042号単価表
(SJ0040) 門扉基礎工 引き戸 開口W=4,000	3	基			第0043号単価表
(SJ0050) 門扉基礎工 引き戸 開口W=8,000	2	基			第0045号単価表
(SJ0060) 門扉基礎工 複連引き戸 開口W=13,000	1	基			第0046号単価表

第0016号 下位内訳書
AMA0120 門扉

1 式 当り
適用年版 T0210

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0080) 門扉設置工 片開き門扉 開口W=5,000	1	基			
(TJ0090) 門扉設置工 両開き門扉 開口W=8,000	2	基			
(TJ0100) 門扉設置工 両開き門扉 開口W=10,000	2	基			
(TJ0110) 門扉設置工 引き戸門扉 開口W=4,000	3	基			
(TJ0120) 門扉設置工 引き戸門扉 開口W=8,000	2	基			
(TJ0130) 門扉設置工 複連引戸 開口W=13,000	1	基			
(SJ0100) 舗装工	1	式			第0048号単価表
合 計					
	1	式			円/式

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリートカッタ【パキューム式・湿式】			【損料】		M001161011
超低騒音型 切削深30cm級ﾌﾟﾚｰﾄﾞ 径φ75cm	M001161011				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
普通作業員					R0102
	R0102				
コンクリートカッタ (ﾌﾟﾚｰﾄﾞ)					Z006540005
径30ｲﾝﾁ	Z006540005				
コンクリートカッタ (ﾌﾟﾚｰﾄﾞ)					Z006540003
径22ｲﾝﾁ	Z006540003				
コンクリートカッタ (ﾌﾟﾚｰﾄﾞ)					Z006540008
径14ｲﾝﾁ	Z006540008				
ガソリン					Z006704001
レキユーラー	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 舗装版種別	1	ｱｽﾌﾙﾄ舗装版			
J02 ｱｽﾌﾙﾄ舗装版厚	2	15cmを超え30cm以下			
J05 費用の内訳	1	全ての費用			

第0002号 単価表 機労材構成比情報
CB430310 舗装版破碎

1 m2 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.45m3 (平積0.35m3)	L001010003		【賃料】		L001010003
大型フレカ(ハースマン含まず) [油圧式] 質量600~800kg級	M000604005		【損料】		M000604005
運転手(特殊)	R0114				R0114
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版			
J02 障害等の有無	1	無し			
J03 騒音振動対策	1	不要			
J04 舗装版厚	2	15cmを超え40cm以下			
J06 積込作業の有無	1	有り			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第0003号 単価表
WB824010 構造物とりこわし

1 m3 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001611001) 無筋構造物 昼間 機械施工 制約無	1	m3			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 構造物区分	1		無筋構造物		
J02 工法区分	1		機械施工		
J03 時間的制約の有無	1		無し		
J04 夜間作業の有無	1		無し		
J05 低騒音・低振動対策	1		必要		

第0004号 単価表 機労材構成比情報
CB210030 床掘り

1 m3 当り
適用年版 T0210

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
バックホウ(クロー) [標準]			【損料】		M000202019
排ガス型(第2次) 山積0.8m3	M000202019				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 土質	1		土砂		
J02 施工方法	1		標準		
J03 土留方式の種類	1		無し		
J04 障害の有無	1		無し		

第0005号 単価表 機労材構成比情報
CB210410 埋戻し

1 m3 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホウ(クロー) [標準] 排ガス型(第2次) 山積0.8m3	M000202019		【損料】		M000202019
振動ロー(舗装用) [ハットガード式] 運転質量0.8~1.1t	L001070002		【賃料】		L001070002
クワ及びピッケル 質量 60~80kg	L001180001		【賃料】		L001180001
普通作業員	R0102				R0102
特殊作業員	R0101				R0101
運転手(特殊)	R0114				R0114
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
ガソリン レギュラー	Z006704001				Z006704001
	標準単価	積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 施工方法	3		最大埋戻幅1m以上4m未満		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オンロード・タイヤ式]			【損料】		M000301005
10t積級	MP03010050				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 穀発生作業	1		Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし		
J02 積込工法区分	1		機械積込		
J03 DID区間の有無	2		有り		
J05 運搬距離(km)(DID区間有)	12		11.0km以下		
J16 費用の内訳	1		全ての費用		

第0007号 単価表 機労材構成比情報
 CB227010 殻運搬

1 m3 当り
 適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オムロート・ディーゼル]			【損料】		M000301005
10t積級	MP03010050				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 殻発生作業	2		舗装版破碎		
J02 積込工法区分	3		機械(対策不要厚15cm超)又は必要		
J03 DID区間の有無	2		有り		
J09 運搬距離(km)(DID区間有)	9		9.0km以下		
J16 費用の内訳	1		全ての費用		

第0008号 単価表 機労材構成比情報
CB210110 土砂等運搬

1 m3 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ガンブトラック[オンロード・ディゼール]			【損料】		M000301005
10t積級	MP03010050				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土砂等発生現場	1		標準		
J02 積込機種・規格	1		バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3)		
J03 土質	1		土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
J04 DID区間の有無	2		有り		
J06 運搬距離(km)(DID区間有)	11		8.5km以下		

第0009号 単価表 機労材構成比情報
 CB210110 土砂等運搬

1 m3 当り
 適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]			【損料】		M000301005
10t積級	MP03010050				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土砂等発生現場	1		標準		
J02 積込機種・規格	1		バックホ山積0.8m3(平積0.6m3)		
J03 土質	1		土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
J04 DID区間の有無	2		有り		
J06 運搬距離(km)(DID区間有)	1		0.3km以下		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホ(クロー) [標準]			【損料】		M000202019
排ガス型(第2次) 山積0.8m3	M000202019				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土質	1		土砂		
J02 作業内容	1		土量50,000m3未満		

第0011号 単価表 機労材構成比情報
 CB210110 土砂等運搬

1 m3 当り
 適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オノロード・ディーゼル]			【損料】		M000301005
10t積級	MP03010050				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土砂等発現場	1		標準		
J02 積込機種・規格	1		バックホ山積0.8m3(平積0.6m3)		
J03 土質	1		土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
J04 DID区間の有無	1		無し		
J05 運搬距離(km)(DID区間無)	1		0.3km以下		

第0012号 単価表 機労材構成比情報
CB410030 下層路盤(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
モータレーダ[土工用・排ガス対策型(第2次)]			【損料】		M000701015
プレート幅3.1m	M000701015				
ポートロー[マカダム・排ガス対策型(第2次)]			【損料】		M000801009
運転質量10t 締め幅2.1m	M000801009				
タイヤロー[普通型]			【賃料】		L001060003
運転質量8~20t	L001060003				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生クラッシュラン					Z002122003
RC-40	ZP21200030				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 全仕上り厚(実数入力)	200	200 mm			
J02 施工区分	1	1層施工			
J03 材料	6	再生クラッシュラン RC-40			
J04 費用の内訳	1	全ての費用			

第0013号 単価表 機労材構成比情報
CB410040 上層路盤(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

J05 1層当平均仕上厚 100mm以下	100	100 mm
J06 全仕上り厚(実数入力)		mm
J08 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3
J09 費用の内訳	1	全ての費用

第0014号 単価表 機労材構成比情報
 CB410240 基層(車道・路肩部)

1 m2 当り
 適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
アスファルトフィニッシュ [ホイル型]舗装幅2.3~6.0m	L001210002		【賃料】		L001210002
ロードローラ[マカダム]	L001050002		【賃料】		L001050002
運転質量10~12t	L001050002				
タイヤローラ[普通型]	L001060003		【賃料】		L001060003
運転質量8~20t	L001060003				
普通作業員	R0102				R0102
特殊作業員	R0101				R0101
運転手(特殊)	R0114				R0114
土木一般世話役	R0125				R0125
再生アスファルト混合物 再生粗粒度AS混合物(20)	ZP41010020				Z004101002
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	Z004130003				Z004130003
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	4	3.0m超			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下		mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50	50 mm			

第0014号 単価表 機労材構成比情報
CB410240 基層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

J05 材料	12	再生粗粒度アスファルト混合物(20)
J06 瀝青材料種類	1	タックコート PK-4
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第0015号 単価表 機劣材構成比情報
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
アスファルトフィニッシュ			【賃料】		L001210002
[ホイル型]舗装幅2.3~6.0m	L001210002				
ロードローラ[マカダム]			【賃料】		L001050002
運転質量10~12t	L001050002				
タイヤローラ[普通型]			【賃料】		L001060003
運転質量8~20t	L001060003				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
アスファルト混合物					Z004100003
密粒度AS混合物(20)	ZP41000030				
アスファルト乳剤					Z004130003
PK-4 タックコート用	Z004130003				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
		積算単価			
標準単価					
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 平均幅員	4		3.0m超		
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下			mm		
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下			mm		
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50		50 mm		

第0015号 単価表 機券材構成比情報
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

J05 材料	1	密粒度アスファルト混合物(20)
J06 瀝青材料種類	1	タックコート PK-4
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第0016号 単価表 機労材構成比情報
 CB410240 基層(車道・路肩部)

1 m2 当り
 適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
アスファルトフィニッシュ [ホイル型]舗装幅2.3~6.0m	L001210002		【賃料】		L001210002
ポーター[マカダム]	L001050002		【賃料】		L001050002
運転質量10~12t	L001050002				
タイヤ[普通型]	L001060003		【賃料】		L001060003
運転質量8~20t	L001060003				
普通作業員	R0102				R0102
特殊作業員	R0101				R0101
運転手(特殊)	R0114				R0114
土木一般世話役	R0125				R0125
アスファルト混合物 密粒度AS混合物(20)	ZP41010020				Z004100003
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	Z004130003				Z004130003
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 平均幅員	4		3.0m超		
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下			mm		
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下			mm		
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	70		70 mm		

第0016号 単価表 機労材構成比情報
CB410240 基層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

J05 材料	1	密粒度アスファルト混合物(20)
J06 瀝青材料種類	1	タックコート PK-4
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第0017号 単価表 機労材構成比情報
 CB410250 中間層(車道・路肩部)

1 m2 当り
 適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
アスファルトフィニッシュ 【ホイール型】舗装幅2.3～6.0m	L001210002		【賃料】		L001210002
ポットローラ【マカダム】 運転質量10～12t	L001050002		【賃料】		L001050002
タイヤローラ【普通型】 運転質量8～20t	L001060003		【賃料】		L001060003
普通作業員	R0102				R0102
特殊作業員	R0101				R0101
運転手(特殊)	R0114				R0114
土木一般世話役	R0125				R0125
アスファルト混合物 密粒度AS混合物(20)	ZP41010020				Z004100003
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	Z004130003				Z004130003
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
	標準単価		積算単価		
	1 m2		当り		円/m2
条件名称	入力値		条件値		
J01 平均幅員	4		3.0m超		
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下			mm		
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下			mm		
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	70		70 mm		

第0017号 単価表 機券材構成比情報
CB410250 中間層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

J05 材料	1	密粒度アスファルト混合物(20)
J06 瀝青材料種類	1	タックコート PK-4
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第0018号 単価表 機労材構成比情報
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅2.3~6.0m	L001210002		【賃料】		L001210002
ポットローラ[マカダM]	L001050002		【賃料】		L001050002
運転質量10~12t	L001050002				
タイヤローラ[普通型]	L001060003		【賃料】		L001060003
運転質量8~20t	L001060003				
普通作業員	R0102				R0102
特殊作業員	R0101				R0101
運転手(特殊)	R0114				R0114
土木一般世話役	R0125				R0125
アスファルト混合物 密粒度AS混合物(20)	ZP41000030				Z004100003
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	Z004130003				Z004130003
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 平均幅員	4		3.0m超		
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下			mm		
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下			mm		
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	70		70 mm		

第0018号 単価表 機劣材構成比情報
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

J05 材料	1	密粒度アスファルト混合物(20)
J06 瀝青材料種類	i	タックコート PK-4
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第0019号 単価表 機労材構成比情報
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
アスファルトフィニッシュ			【賃料】		L001210002
[ホイール型]舗装幅2.3~6.0m	L001210002				
ロードローラ[マカダム]			【賃料】		L001050002
運転質量10~12t	L001050002				
タイヤローラ[普通型]			【賃料】		L001060003
運転質量8~20t	L001060003				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
アスファルト混合物					Z004100003
密粒度AS混合物(20)	ZP41000030				
アスファルト乳剤					Z004130003
PK-4 タックコート用	Z004130003				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
	標準単価		積算単価		
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 平均幅員	4		3.0m超		
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下			mm		
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下			mm		
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	60		60 mm		

第0019号 単価表 機労材構成比情報
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

J05 材料	1	密粒度アスファルト混合物(20)
J06 瀝青材料種類	1	タックコート PK-4
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第0020号 単価表 機労材構成比情報
CB410240 基層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
アスファルトフィニッシュ [ホイル型]舗装幅2.3~6.0m	L001210002		【賃料】		L001210002
ロードローラ[マカダム]	L001050002		【賃料】		L001050002
タイヤローラ[普通型]	L001060003		【賃料】		L001060003
普通作業員	R0102				R0102
特殊作業員	R0101				R0101
運転手(特殊)	R0114				R0114
土木一般世話役	R0125				R0125
アスファルト混合物 密粒度AS混合物(20)	ZP41010020				Z004100003
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	Z004130003				Z004130003
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	4	3.0m超			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下		mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	60	60 mm			

第0020号 単価表 機材構成比情報
CB410240 基層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

J05 材料	1	密粒度アスファルト混合物(20)
J06 瀝青材料種類	1	タックコート PK-4
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第0021号 単価表
WB821430 蓋版

100 枚 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001367001) 蓋版コンクリート・鋼製 昼間 40kg以下 制約無	100	枚			[1]
(Y000301000) -00004 グレーチング溝蓋 T-25 ボルト固定式	100	枚			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]	1	式			
合 計					
	1	枚			円/枚
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業区分	1		据付け		
J02 夜間作業の有無	1		無し		
J03 蓋版の種類	5		蓋版(各種)		
J05 規格・仕様区分	1		40kg/枚以下		
J06 時間的制約の有無	1		無し		
J07 施工箇所における補正	1		無し		

第0022号 単価表

WB821420 自由勾配側溝

10 m 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001366001) 自由勾配側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無し	10	m			[1]
(Y000300000) -00008 自由勾配側溝 T-25 300×400 L=2,000	5	個			[1]
(Y000210000) -00007 生コンクリート(高炉) 18-8-25 (20) W/C指定無し	0.318	m ³			[1]
(Y000210000) -00007 生コンクリート(高炉) 18-8-25 (20) W/C指定無し	0.657	m ³			[1]
(Z002122003) 再生クラッシュヤーン RC-40	8.64	m ³			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 夜間作業の有無	1	無し			
J02 規格・仕様区分	1	L=2000mm 1000kg/個以下			
J03 時間的制約の有無	1	無し			
J04 基礎コンクリートの種類	3	生コンクリート(各種)			
J05 基礎コンクリート設計数量(実数入力)	0.62	0.62 m ³ /10m			
J06 基礎砕石施工の有無	1	有り			
J07 基礎砕石の種類	5	再生クラッシュヤーン 40~0			
J08 基礎砕石設計数量(実数入力)	7.2	7.2 m ³ /10m			
J09 底部コンクリートの種類	3	生コンクリート(各種)			
J10 底部コンクリート設計数量(実数入力)	0.3	0.3 m ³ /10m			

第0023号 単価表
WB821430 蓋版

100 枚 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001367001) 蓋版コンクリート鋼製 昼間 40kg以下 制約無	100	枚			[1]
(Y000301000) -00005 グレーチング柵蓋 T-25 ボルト固定式	100	枚			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]	1	式			
合 計					
	1	枚			円/枚
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業区分	1		据付け		
J02 夜間作業の有無	1		無し		
J03 蓋版の種類	5		蓋版(各種)		
J05 規格・仕様区分	1		40kg/枚以下		
J06 時間的制約の有無	1		無し		
J07 施工箇所における補正	1		無し		

第0024号 単価表 機労材構成比情報
 CB222950 現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

1 箇所 当り
 適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホウ(クロー) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊	L001010004		【賃料】		L001010004
バックホウ(クロー) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)	L001010007		【賃料】		L001010007
型わく工	R0133				R0133
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
特殊作業員	R0101				R0101
生コンクリート(高炉) 18-8-25 (20) W/C指定無し	Z002012001				Y000210000 -00007
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 箇所	当り		円/箇所	
条件名称	入力値	条件値			
J01 コンクリート規格	15	各種			
J02 1箇所当りコンクリート使用量	11	0.40m3を超え0.43m3以下			
J03 コンクリート打設工法	1	バックホウ(クレーン機能付)打設			
J04 養生工の種類	1	一般養生・特殊養生(練炭)			

第0025号 単価表
 SJ0080 取付管延伸

1 箇所 当り
 適用年版 T0210
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKG01171) 硬質塩化ビニル管設置工 (市場単価)	2.8	m			第0026号単価表
(TJ0150) 既設管接続(材工共)	1	箇所			
(DKG01085) 機械投入埋戻工 (小型パツタ)	0.06	m ³			第0027号単価表
合 計					
	1	箇所			整数止め切捨て 円/箇所

第0026号 単価表
 DKG01171 硬質塩化ビニル管設置工 (市場単価)

1 m 当り
 適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(QKG1001100) 硬質塩化ビニル管設置 (材工共) 管径150mm [夏号]	1	m	3,355		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 規格・仕様	1		呼び径 150mm		
J02 施工規模	2		20m未満		
J03 時間的制約を受ける場合の補正	2		無		
J04 夜間作業補正	2		無		

第0027号 単価表

DKG01085

機械投入埋戻工 (小型バックホ)

100

m3

当り

適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(Z002150002) 砂 埋め戻し用	126	m3			
(DKG00105) 小型バックホウ運転		日			第0028号単価表
(CB210450) クハ 締固め	100	m3			第0029号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 埋戻土の種類	3	埋戻用砂			
J02 土量(補正後実数値)		m3/100m3			
J03 バックホウ機種	1	山積0.08m3[平積0.06m3]			
J04 バックホウ規格	1	排出ガス対策型(第1次基準値)			
J05 変化率L/C	2	土木工事(1.26)			

第0028号 単価表
DKG00105 小型バックホウ運転

1 日 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0101) 特殊作業員		人			
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			
(M000201016) 小型バックホウ(クローラ) [標準] 排出ガス対策型(第1次基準) 山積0.08m3		供用日	【損料】		(15欄)
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計		日			
	1				円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 バックホウ機種	1		山積0.08m3[平積0.06m3]		
T02 バックホウ規格	1		排出ガス対策型(第1次基準値)		

第0029号 単価表 機労材構成比情報
 CB210450 タンパ 締固め

1 m3 当り
 適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
タンパ及びランマ			【賃料】		L001180001
質量 60~80kg	L001180001				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
ガソリン					Z006704001
レキユール	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件	値	
J01 費用の内訳	1			全ての費用	

第0030号 単価表
SDKG01730 蓋撤去工(受枠とも)

1 基 当り
適用年版 T0210
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	0.04	人			[1] 0010
(R0101) 特殊作業員	0.04	人			[1] 0020
(R0102) 普通作業員	0.08	人			[1] 0030
(L001120001) トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊	0.04	*1.0 日	【賃料】		0040
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.05	1	式			0050
合 計					
	1	基			整数止め切捨て 円/基

第0031号 単価表

DKG01730

蓋(受枠とも)及び調整コンクリートブロック据付工

1 組 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(L001120001) トラックレン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日	【賃料】		
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.06	1	式			
合 計					
	1	組			円/組
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 調整コンクリート使用の有無	1	調整コンクリートブロックを使用する			
J02 トラックレン賃料補正	1	標準 (1.0)			

第0032号 単価表 機労材構成比情報
 CB224410 コンクリート削孔(電動ハンマドリル40mm)

1 孔 当り
 適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
発動発電機[ガソリンエンジン駆動] 2kVA			【賃料】		L001110001
	L001110001				
電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ40mm			【損料】		M007500147
	M007500147				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
ガソリン レキューター					Z006704001
	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 孔	当り		円/孔	
条件名称	入力値		条件値		
J01 削孔深さ	1		30mm以上200mm未満		

第0033号 単価表
SJ0070 材料購入費

1 式 当り
適用年版 T0210

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UZG215400) マンホール調整ブロック φ600 H=150mm	3	個			
(UZG200600) 高流動性無収縮超早強モルタル プレミックスタイプ 25kg	4	袋			
(TJ0140) あと施工アンカー 外径10.5mm 長120mm	9	本			
(UZG200500) 調整ボルトナット L=150mm (3個入り)	3	組			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0034号 単価表 機材構成比情報
CB420841 金網・支柱(立入防止柵)(材料費)

1 m 当り
適用年版 T0210

名 称 / 規 格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘 要
立ち入り防止柵 溶融亜鉛メッキ W=2,000 H=2,400 有刺鉄線H=600	ZP08000000				Y002064000 -00001
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	

第0035号 単価表
SJ0090 取壊し工

1 式 当り
適用年版 T0210
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断	208	m			第0001号単価表
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費 (東部地区) アスファルト舗装版	0.96	m ³			
(CB430310) 舗装版破碎	394	m ²			第0002号単価表
(CB227010) 殻運搬	79	m ³			第0007号単価表
(Z132597000) 廃材処理料 (東部地区) A S 殻	79	m ³			
(CB210110) 土砂等運搬	79	m ³			第0008号単価表
(Z132597040) 廃材処理料 (東部地区) 路盤材 (上層・下層)	79	m ³			
(CB210030) 床掘り	238	m ³			第0004号単価表
(CB210410) 埋戻し	118	m ³			第0005号単価表
(CB210110) 土砂等運搬	131	m ³			第0011号単価表 (仮置き)
(CB210020) 積込 (ル-ス)	131	m ³			第0010号単価表 (埋戻し)
(CB210110) 土砂等運搬	131	m ³			第0011号単価表 (埋戻し)
(CB210110) 土砂等運搬	41	m ³			第0008号単価表

第0035号 単価表
SJ0090 取壊し工

1 式 当り
適用年版 T0210

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UZA000350) 建設発生土処分費 (確認処分) 10 t車 (昼間：地山)	41	m ³			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0036号 単価表
SJ0010 門扉基礎工

1 基 当り
適用年版 T0210

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB221110) 基礎碎石	0.6	m ²			第0037号単価表
(CB240210) 型枠	16	m ²			第0038号単価表
(WB810010) 鉄筋工[市場単価]	0.109	t			第0039号単価表
(CB240010) コンクリート	4	m ³			第0040号単価表
合 計					
	1	基			整数止め切捨て 円/基

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホウ(カー) [標準] 山積0.8m3 (平積0.6m3)	L001010007		【賃料】		L001010007
普通作業員	R0102				R0102
特殊作業員	R0101				R0101
運転手(特殊)	R0114				R0114
土木一般世話役	R0125				R0125
再生クラッシャー RC-40	Z002122003				Z002122003
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 碎石の厚さ	2		7.5cmを超え12.5cm以下		
J02 碎石の種類	8		再生クラッシャー 40~0		
J03 費用の内訳	1		全ての費用		

第0038号 単価表 機労材構成比情報
CB240210 型枠

1 m2 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要									
型わく工					R0133									
	R0133													
普通作業員					R0102									
	R0102													
土木一般世話役					R0125									
	R0125													
標準単価		積算単価												
	1 m2	当り		円/m2										
<table border="0" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:40%; text-align: center;">条 件 名 称</td> <td style="width:20%; text-align: center;">入 力 値</td> <td style="width:40%; text-align: center;">条 件 値</td> </tr> <tr> <td>J01 型枠の種類</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>一般型枠</td> </tr> <tr> <td>J02 構造物の種類</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>鉄筋・無筋構造物</td> </tr> </table>						条 件 名 称	入 力 値	条 件 値	J01 型枠の種類	1	一般型枠	J02 構造物の種類	1	鉄筋・無筋構造物
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値												
J01 型枠の種類	1	一般型枠												
J02 構造物の種類	1	鉄筋・無筋構造物												

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z001102009) 鉄筋コンクリート用棒鋼 SD295A D13	1.03	t			[1]
(Q001001002) 鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1	t			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	t			円/t
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 鉄筋材料規格・径	2		SD295A D13		
J02 規格・仕様区分	1		一般構造物		
J03 施工規模	2		10t未満		
J04 時間的制約を受ける場合の補正	2		無		
J05 夜間作業補正	2		無		
J06 トンネル内作業の補正	2		無		
J07 法面作業の補正	2		無		
J08 太径鉄筋補正	1		補正無(鉄筋割合10%未満含む)		
J09 構造物種別による補正	1		補正無(一般構造物)		

第0040号 単価表 機労材構成比情報
CB240010 コンクリート

1 m3 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
生コンクリート(高炉) 18-8-25 (20) W/C指定無し					Y000210000 -00007
	Z002012005				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 構造物種別	1		無筋・鉄筋構造物		
J02 打設工法	4		人力打設		
J03 コンクリート規格	46		各種		
J05 養生工の種類	2		一般養生		
J07 現場内小運搬の有無	2		無し		
J13 費用の内訳	1		全ての費用		

第0041号 単価表
SJ0020 門扉基礎工

1 基 当り
適用年版 T0210
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB221110) 基礎碎石	0.7	m ²			第0037号単価表
(CB240210) 型枠	19	m ²			第0038号単価表
(WB810010) 鉄筋工[市場単価]	0.151	t			第0039号単価表
(CB240010) コンクリート	5	m ³			第0040号単価表
合 計					
	1	基			整数止め切捨て 円/基

第0042号 単価表
SJ0030 門扉基礎工

1 基 当り
適用年版 T0210
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB221110) 基礎碎石	0.8	m ²			第0037号単価表
(CB240210) 型枠	22	m ²			第0038号単価表
(WB810010) 鉄筋工[市場単価]	0.177	t			第0039号単価表
(CB240010) コンクリート	3	m ³			第0040号単価表
合 計					
	1	基			整数止め切捨て 円/基

第0043号 単価表
SJ0040 門扉基礎工

1 基 当り
適用年版 T0210

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB221110) 基礎碎石	2	m ²			第0037号単価表
(CB240210) 型枠	7	m ²			第0038号単価表
(WB810010) 鉄筋工[市場単価]	0.97	t			第0044号単価表
(CB240010) コンクリート	4	m ³			第0040号単価表
合 計					
	1	基			整数止め切捨て 円/基

第0044号 単価表
WB810010 鉄筋工[市場単価]

1 t 当り
適用年版 T0210

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z001102019) 鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13	1.03	t			[1]
(Q001001002) 鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1	t			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	t			円/t
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 鉄筋材料規格・径	5	SD345 D13			
J02 規格・仕様区分	1	一般構造物			
J03 施工規模	2	10t未満			
J04 時間的制約を受ける場合の補正	2	無			
J05 夜間作業補正	2	無			
J06 トンネル内作業の補正	2	無			
J07 法面作業の補正	2	無			
J08 太径鉄筋補正	1	補正無(鉄筋割合10%未満含む)			
J09 構造物種別による補正	1	補正無(一般構造物)			

第0045号 単価表
SJ0050 門扉基礎工

1 基 当り
適用年版 T0210

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB221110) 基礎碎石	4	m ²			第0037号単価表
(CB240210) 型枠	13	m ²			第0038号単価表
(WB810010) 鉄筋工[市場単価]	0.191	t			第0039号単価表
(CB240010) コンクリート	9	m ³			第0040号単価表
合 計					
	1	基			整数止め切捨て 円/基

第0046号 単価表
SJ0060 門扉基礎工

1 基 当り
適用年版 T0210
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB221110) 基礎碎石	4	m ²			第0037号単価表
(CB240210) 型枠	15	m ²			第0038号単価表
(CB224710) 目地板	0.5	m ²			第0047号単価表
(WB810010) 鉄筋工[市場単価]	0.189	t			第0039号単価表
(CB240010) コンクリート	8	m ³			第0040号単価表
合 計					
	1	基			整数止め切捨て 円/基

第0047号 単価表 機労材構成比情報
CB224710 目地板

1 m2 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
瀝青質目地板 厚10mm	Z004152001				Z004150001
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称 - 入力値 条件値					
J01 目地板の種類 1 瀝青質目地板t=10					

第0048号 単価表
SJ0100 舗装工

1 式 当り
適用年版 T0210
(上段:前回 下段:今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
(CB410030) 下層路盤(車道・路肩部)	233	m2			第0012号単価表
(CB410040) 上層路盤(車道・路肩部)	233	m2			第0049号単価表
(CB410240) 基層(車道・路肩部)	233	m2			第0050号単価表
(CB410260) 表層(車道・路肩部)	233	m2			第0051号単価表
合計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ローラ(舗装用)[ハッドカバ付式] 運転質量0.5~0.6t	M000804001		【損料】		M000804001
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg	M000807001		【損料】		M000807001
特殊作業員	R0101				R0101
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
再生アスファルト混合物(安定処理材) 再生AS安定処理(40)	ZP41060021				Z004107001
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	Z004130002				Z004130002
ガソリン レギュラー	Z006704001				Z006704001
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 材料	4	再生瀝青安定処理材(40)			
J02 平均幅員	2	1.4m未満(仕上厚50mm超100mm以下)			
J03 1層当平均仕上厚 50mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚50mm超100mm以下	100	100 mm			
J05 1層当平均仕上厚 100mm以下		mm			
J06 全仕上り厚(実数入力)		mm			
J08 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3			

第0049号 単価表 機労材構成比情報
CB410040 上層路盤(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

J09 費用の内訳	1	全ての費用
-----------	---	-------

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ロー(舗装用)[ハットカット式]			【損料】		M000804001
運転質量0.5~0.6t	M000804001				
振動コンパクタ[前進型]			【損料】		M000807001
機械質量40~60kg	M000807001				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生アスファルト混合物					Z004101002
再生粗粒度AS混合物(20)	ZP41010020				
アスファルト乳剤					Z004130003
PK-4 タックコート用	Z004130003				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 平均幅員	1		1.4m未満(仕上厚50mm以下)		
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50		50 mm		
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下			mm		
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下			mm		
J05 材料	12		再生粗粒度アスファルト混合物(20)		
J06 瀝青材料種類	1		タックコート PK-4		
J07 費用の内訳	1		全ての費用		

第0051号 単価表 機労材構成比情報
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0210

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ロー(舗装用)[ハッドが1体式] 運転質量0.5~0.6t	M000804001		【損料】		M000804001
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg	M000807001		【損料】		M000807001
特殊作業員	R0101				R0101
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
アスファルト混合物 密粒度AS混合物(20)	ZP41000030				Z004100003
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	Z004130003				Z004130003
ガソリン レギュラー	Z006704001				Z006704001
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 平均幅員	1		1.4m未満(仕上厚50mm以下)		
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50		50 mm		
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下			mm		
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下			mm		
J05 材料	1		密粒度アスファルト混合物(20)		
J06 瀝青材料種類	1		タックコート PK-4		
J07 費用の内訳	1		全ての費用		

登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TJ0010	片開き門扉 開口W=5,000 H=2,400 有刺鉄線H=600 溶融亜鉛メッキ	基	T0210	1,480,000	資材単価	全間接費対象	特別調査
TJ0020	両開き門扉 開口W=8,000 H=2,400 有刺鉄線H=600 溶融亜鉛メッキ	基	T0210	1,910,000	資材単価	全間接費対象	特別調査
TJ0030	両開き門扉 開口W=10,000 H=2,400 有刺鉄線H=600 溶融亜鉛メッキ	基	T0210	2,970,000	資材単価	全間接費対象	特別調査
TJ0040	引き戸門扉 開口W=4,000 H=2,400 有刺鉄線H=600 溶融亜鉛メッキ	基	T0210	1,780,000	資材単価	全間接費対象	特別調査
TJ0050	引き戸門扉 開口W=8,000 H=2,400 有刺鉄線H=600 溶融亜鉛メッキ	基	T0210	3,480,000	資材単価	全間接費対象	特別調査
TJ0060	複連引戸 開口W=13,000 H=2,400 有刺鉄線H=600 溶融亜鉛メッキ	基	T0210	11,400,000	資材単価	全間接費対象	特別調査
TJ0070	防護柵設置工 鋼管基礎 H=3,000 D=1,100 Φ114.3	m	T0210	18,680	その他施工単価等	全間接費対象	見積り
TJ0080	門扉設置工 片開き門扉 開口W=5,000	基	T0210	192,000	その他施工単価等	全間接費対象	見積り
TJ0090	門扉設置工 両開き門扉 開口W=8,000	基	T0210	213,500	その他施工単価等	全間接費対象	見積り
TJ0100	門扉設置工 両開き門扉 開口W=10,000	基	T0210	213,500	その他施工単価等	全間接費対象	見積り
TJ0110	門扉設置工 引き戸門扉 開口W=4,000	基	T0210	173,600	その他施工単価等	全間接費対象	見積り
TJ0120	門扉設置工 引き戸門扉 開口W=8,000	基	T0210	310,800	その他施工単価等	全間接費対象	見積り
TJ0130	門扉設置工 複連引戸 開口W=13,000	基	T0210	344,400	その他施工単価等	全間接費対象	見積り
TJ0140	あと施工アンカー 外径10.5mm 長120mm	本	T0210	147	資材単価	全間接費対象	部独自
TJ0150	既設管接続(材工共)	箇所	T0210	11,400	その他施工単価等	全間接費対象	見積り
Y000210000 -00007	生コンクリート(高炉) 18-8-25 (20) W/C指定無し	m ³	T0210	13,000	資材単価	全間接費対象	
Y000300000 -00008	自由勾配側溝 T-25 300×400 L=2,000	個	T0210	13,050	資材単価	全間接費対象	部独自
Y000301000 -00004	グレーチング溝蓋 T-25 ボルト固定式	枚	T0210	15,800	資材単価	全間接費対象	部独自
Y000301000 -00005	グレーチング樹蓋 T-25 ボルト固定式	枚	T0210	11,300	資材単価	全間接費対象	部独自
Y002064000 -00001	立ち入り防止柵 溶融亜鉛メッキ W=2,000 H=2,400 有刺鉄線H=600	m	T0210	19,100	資材単価	全間接費対象	特別調査
Z004106002 -00006	再生アスファルト混合物(安定処理材) 再生AS安定処理(40)	t	T0210	10,200	資材単価	全間接費対象	

